



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 高砂鐵工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5458 URL <http://www.takasago-t.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 勤二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 梅澤 茂樹 TEL 03-5399-8111  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	12,113	0.1	567	10.9	573	10.0	362	8.6
2025年3月期	12,100	△0.7	512	31.3	521	31.9	333	42.0

(注) 包括利益 2026年3月期 477百万円 (9.8%) 2025年3月期 434百万円 (120.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	120.60	—	7.4	6.1	4.7
2025年3月期	111.00	—	7.3	5.6	4.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	9,704	5,093	52.5	1,696.57
2025年3月期	9,046	4,736	52.4	1,577.63

(参考) 自己資本 2026年3月期 5,093百万円 2025年3月期 4,736百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,210	△147	△120	2,261
2025年3月期	39	△272	△105	1,318

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	120	36.0	2.6
2026年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	120	33.2	2.4
2027年3月期 (予想)	—	0.00	—	45.00	45.00		30.4	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,160	4.8	230	62.3	225	59.4	140	77.2	46.54
通期	12,600	4.0	710	25.0	700	22.1	445	22.9	147.94

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,008,000株	2025年3月期	3,008,000株
2026年3月期	5,861株	2025年3月期	5,853株
2026年3月期	3,002,141株	2025年3月期	3,002,184株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,928	8.0	306	70.8	336	62.7	217	57.2
2025年3月期	6,416	2.5	179	161.0	206	111.6	138	169.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	72.33	—
2025年3月期	46.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,313	3,412	54.1	1,136.74
2025年3月期	6,081	3,310	54.4	1,102.76

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,412百万円 2025年3月期 3,310百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10
(1株当たり情報の注記) .....	12
(重要な後発事象の注記) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上高は12,113百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は567百万円（前年同期比10.9%増）、経常利益は573百万円（前年同期比10.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は362百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

セグメント別の概況につきましては、下記に記載のとおりです。

#### 鉄鋼製品事業

鉄鋼製品事業では、ステンレス事業での市況価格の低下によるマイナス要因があるものの、みがき帯鋼事業及びプレスプレート事業での売上数量増と販売価格の改善効果により、売上高は11,927百万円（前年同期比0.1%増）となりました。利益面では、拡販や販売価格の改善、徹底したコスト低減に取り組んだ結果、経常利益は471百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

#### 不動産事業

不動産事業の業績は、売上高は186百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益は101百万円（前年同期比9.7%減）となり、引き続き業績を利益面で下支えしております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産総額は9,704百万円となり、前連結会計年度末より658百万円増加いたしました。これは主に売上債権が258百万円減少しましたが、現金及び預金が943百万円増加したことによるものです。

負債総額は4,611百万円となり、前連結会計年度末より301百万円増加いたしました。これは主に仕入債務が263百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、5,093百万円となり前連結会計年度末より357百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が241百万円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,261百万円となり、前連結会計年度に比べ943百万円増加いたしました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,210百万円（前年同期比1,170百万円増）となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前当期純利益573百万円、減価償却費162百万円、売上債権の減少額258百万円、仕入債務の増加額263百万円であります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は147百万円（前年同期比124百万円減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出90百万円、無形固定資産の取得による支出64百万円であります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は120百万円（前年同期比14百万円増）となりました。これは主に配当金の支払120百万円であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	45.9	48.8	45.6	52.4	52.5
時価ベースの 自己資本比率 (%)	30.4	27.8	27.6	32.5	31.4
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	158.5	—	363.6	15.9	484.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注5) キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)は、有利子負債が存在しないため記載しておりません。

(注6) 2023年3月期のインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

2027年3月期の通期連結業績の見通しにつきましては、売上高12,600百万円(前期比4.0%増)、営業利益710百万円(前期比25.0%増)、経常利益700百万円(前期比22.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益445百万円(前期比22.9%増)とし、前期比で増収増益を予想しております。

当社グループは2024年度から2026年度を対象とした2026年度中期経営計画策定し、その基本方針のもと諸施策に取り組んでおり、本年度は最終年度となります。具体的な経営目標数値として、連結売上高200億円以上、RO S 8%以上(個別10%以上)、配当性向30%以上を目指しております。売上高につきましては、市場再編や事業環境等の変化に伴う受注拡大を見込んでおりましたが、自動車業界における動向の変化等の影響もあり、今中期計画期間内での進捗は難しい状況です。しかしながら、その他の目標数値は計画達成に向け進捗しております。当社グループ製品の最大の最終ユーザーである自動車業界の動向や、みがき帯鋼の製品及び原料市況、ステンレスの市況等、当社グループの業績へ影響を与える各事項の動向をタイムリーに捉え、適切に対応しながら、引き続き確実に生産性向上や収益拡大の取り組みを進めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,363	2,306
受取手形	149	27
電子記録債権	1,083	1,182
売掛金	1,895	1,660
商品及び製品	1,197	1,148
仕掛品	497	479
原材料及び貯蔵品	993	1,027
その他	92	28
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	7,270	7,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,344	3,363
減価償却累計額	△2,594	△2,653
建物及び構築物(純額)	750	710
機械装置及び運搬具	6,883	6,917
減価償却累計額	△6,364	△6,351
機械装置及び運搬具(純額)	519	566
土地	236	236
建設仮勘定	1	0
その他	558	567
減価償却累計額	△497	△494
その他(純額)	60	72
有形固定資産合計	1,567	1,586
無形固定資産	42	101
投資その他の資産		
投資有価証券	22	29
繰延税金資産	58	49
その他	90	82
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	165	157
固定資産合計	1,775	1,846
資産合計	9,046	9,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,683	1,833
電子記録債務	1,062	1,175
未払法人税等	144	120
未払消費税等	55	56
契約負債	74	77
賞与引当金	60	58
その他	258	403
流動負債合計	3,340	3,725
固定負債		
役員退職慰労引当金	62	38
退職給付に係る負債	774	677
資産除去債務	32	32
その他	99	137
固定負債合計	969	885
負債合計	4,310	4,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,504	1,504
利益剰余金	3,161	3,403
自己株式	△6	△6
株主資本合計	4,658	4,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	11
退職給付に係る調整累計額	71	181
その他の包括利益累計額合計	77	192
純資産合計	4,736	5,093
負債純資産合計	9,046	9,704

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	12,100	12,113
売上原価	10,407	10,289
売上総利益	1,692	1,823
販売費及び一般管理費		
販売費	629	705
一般管理費	551	551
販売費及び一般管理費合計	1,180	1,256
営業利益	512	567
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
仕入割引	2	2
助成金収入	10	7
受取和解金	6	—
その他	4	3
営業外収益合計	24	14
営業外費用		
支払利息	2	2
手形売却損	2	1
支払手数料	5	—
売上割引	5	4
その他	0	0
営業外費用合計	15	8
経常利益	521	573
特別損失		
固定資産除却損	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前当期純利益	519	573
法人税、住民税及び事業税	187	205
法人税等調整額	△1	5
法人税等合計	186	211
当期純利益	333	362
親会社株主に帰属する当期純利益	333	362

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	333	362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	4
退職給付に係る調整額	104	110
その他の包括利益合計	101	115
包括利益	434	477
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	434	477
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,504	2,933	△6	4,430	9	△33	△23	4,406
当期変動額								
剰余金の配当		△105		△105				△105
親会社株主に帰属する当期純利益		333		333				333
自己株式の取得			△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△3	104	101	101
当期変動額合計	—	228	△0	228	△3	104	101	329
当期末残高	1,504	3,161	△6	4,658	6	71	77	4,736

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,504	3,161	△6	4,658	6	71	77	4,736
当期変動額								
剰余金の配当		△120		△120				△120
親会社株主に帰属する当期純利益		362		362				362
自己株式の取得			△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					4	110	115	115
当期変動額合計	—	241	△0	241	4	110	115	357
当期末残高	1,504	3,403	△6	4,900	11	181	192	5,093

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	519	573
減価償却費	153	162
売上債権の増減額 (△は増加)	487	258
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△144	33
仕入債務の増減額 (△は減少)	△901	263
固定資産除却損	1	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12	△24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△6	13
未収入金の増減額 (△は増加)	△8	21
未払費用の増減額 (△は減少)	△4	24
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	2	2
その他	△4	114
小計	106	1,442
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△64	△229
営業活動によるキャッシュ・フロー	39	1,210
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△248	△90
有形固定資産の除却による支出	△1	—
無形固定資産の取得による支出	△22	△64
その他	0	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272	△147
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△105	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105	△120
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△337	943
現金及び現金同等物の期首残高	1,656	1,318
現金及び現金同等物の期末残高	1,318	2,261

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは製品・サービス別セグメントから構成されており、「鉄鋼製品事業」、及び「不動産事業」の2区分を報告セグメントとしております。

鉄鋼製品事業はみがき帯鋼、みがき特殊帯鋼、ステンレス鋼帯等の製造・販売を行っております。不動産事業は不動産の賃貸、管理を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用されている会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2024年4月1日至2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	鉄鋼製品事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,911	188	12,100	—	12,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,911	188	12,100	—	12,100
セグメント利益	408	112	521	—	521
セグメント資産	7,629	394	8,024	1,021	9,046
その他の項目					
減価償却費	133	19	153	—	153
受取利息	0	0	0	△0	0
支払利息	2	0	3	△0	2
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	194	—	194	—	194

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額1,021百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産1,021百万円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当連結会計年度(自2025年4月1日至2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	鉄鋼製品事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,927	186	12,113	—	12,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,927	186	12,113	—	12,113
セグメント利益	471	101	573	—	573
セグメント資産	7,567	380	7,947	1,757	9,704
その他の項目					
減価償却費	143	19	162	—	162
受取利息	0	0	0	△0	0
支払利息	2	0	3	△0	2
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	241	—	241	—	241

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額1,757百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産1,757百万円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自2024年4月1日至2025年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
寿産業株式会社	1,896	鉄鋼製品事業

当連結会計年度(自2025年4月1日至2026年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
寿産業株式会社	1,858	鉄鋼製品事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日至2025年3月31日）  
該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日至2026年3月31日）  
該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日至2025年3月31日）  
該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日至2026年3月31日）  
該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日至2025年3月31日）  
該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日至2026年3月31日）  
該当事項はありません。

## (1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,577円63銭	1,696円57銭
1株当たり当期純利益金額	111円00銭	120円60銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（百万円）	333	362
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 （百万円）	333	362
期中平均株式数（千株）	3,002	3,002

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。